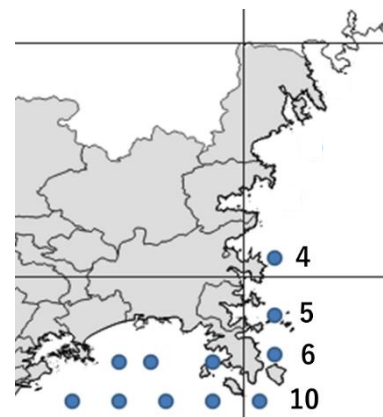


# 令和4年度 牡鹿半島周辺・以北\_貝毒原因プランクトン出現状況 (NO.2)

令和4年4月28日  
水産技術総合センター

- 1 調査月日 令和4年4月28日
- 2 調査地点 右図の4定点(St. 4, 5, 6及び10)
- 3 概要 (詳細は下表のとおり)
  - 1) 水温: 表層で10.1~11.2℃の範囲にありました。



- 2) 貝毒原因プランクトン出現数
  - ・麻痺性貝毒原因プランクトン (*Alexandrium* spp.) が0~40細胞/L 確認されました。
  - ・下痢性貝毒原因プランクトン, *Dinophysis fortii*が0~30, *D. acuminata*が50~70細胞/L 確認されました。

調査地点図

## 調査結果表(4定点)

St.	日時 水深 (m)	透明度 (m)	表面水温 (°C)	貝毒プランクトン出現数 (細胞/L)							
				<i>Alexandrium</i> spp.		<i>D. fortii</i>		<i>D. acuminata</i>		他 <i>Dinophysis</i> 属	
				4月28日	4月12日	4月28日	4月12日	4月28日	4月12日	4月28日	備考
4	11:10 (86)	7.0	11.2	0	0	0	0	50	10	0	
5	10:28 (31)	12.0	10.8	10	10	0	10	70	30	0	<i>D.rudgei</i> : 10
6	9:52 (67)	13.0	11.1	20	0	30	10	70	0	0	<i>D.rudgei</i> : 10
10	9:06 (83)	14.0	10.1	40	120	30	0	70	0	0	<i>D.infundulus</i> : 10

※貝毒プランクトンサンプルは0~20m層における柱状採水